

このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係（☎82-4111内線215）までご連絡ください。この広報紙にあなたが写っていましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。

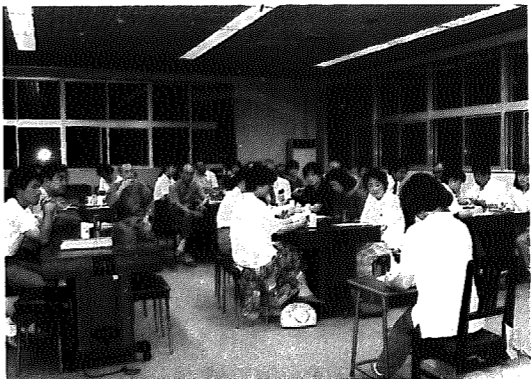
■中央保育園・五歳児



■写真上段左から：かみむらよしき君、ほんまちかさん、やまだつばさ君、ほんまこうき君
■写真下段左から：わたなべしょうた君、ほりこしゆみさん、みとみまりこさん、さいとうしげひろ君

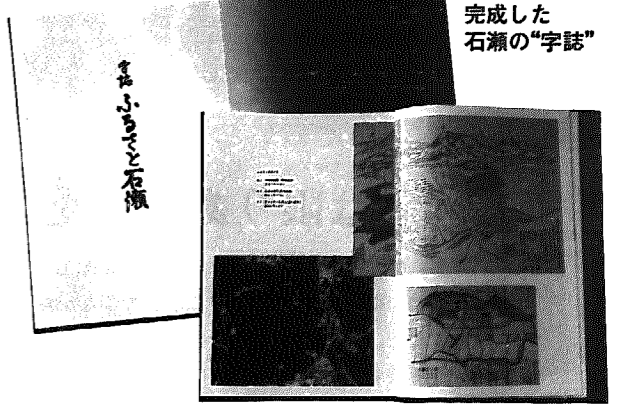
わたなべしょうた君の自信作

▶活発な意見交換が行われた



次代を担う子どもたちのために…

—先月17日に「地域別懇談会」—
先月17日、岩室小学校・和納小学校・間瀬地区公民館の3会場でそれぞれ『地域別懇談会』が開催されました。当日は、小・中学校に通う子どもを持つ親や学校の先生、それに地域の方々に参加し、まず学校の生活指導の先生が学校での子どもたちの状態や夏休みの過ごし方などを話し、その後は分科会に分かれてそれぞれの立場からの考え方や情報などの意見交換を行いました。皆さんも、「新聞に載るいじめや麻薬などのニュースを他所でのことと思わず、身近なことと捉えて周りの子どもたちを見守っていて欲しい」とのことでした。



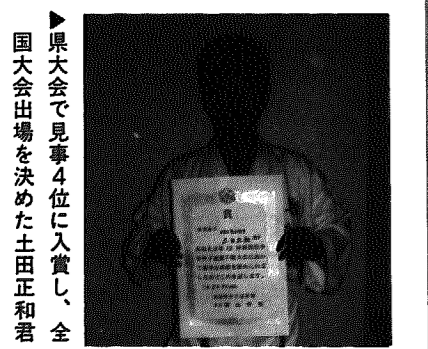
完成した石瀬の「字誌」

石瀬地区で「字誌」が完成
縄文の昔から人が住んだといわれる石瀬地区で、二年がかりでまとめた『字誌ふるさと石瀬』がこのほど完成しました。同誌は、地区住民の「字の歴史・伝承を残したい」との情熱で進められてきたもので、「ふるさと石瀬の歴史」「村の営み」「産業・施設の普及」「教育・文化・伝承」「風俗・習慣」の五章から成っています。まだ、若干の在庫があるそうですので、ご希望の方は石瀬集落センター（☎82-2912）へ。
なお、発刊にあたっては、(財)まちづくり市民財団および岩室村からの助成を受けています。

スポーツ大会結果

県少年空手道選手権大会

(7月14日、下田村総合体育館)
先月14日に下田村総合体育館で行われた『新潟県少年空手道選手権大会』において、岩室空手道会の土田正和君(岩中3年)が個人組手の部で、見事4位に入賞しました。
その結果、土田君は8月10・11日に大阪(東大阪アリーナ)で行われる全国大会・『第4回全国中学校空手道選手権大会』に、新潟県の代表として出場することになりました。この大会は、中学生の空手日本一を決定する大会です。土田君、ガンバレ!



男女混合ソフトボール大会

(7月7日、村民野球場)
優勝…丸小山チーム
準優勝…マドンナチーム
3位…新谷チーム
敢闘賞…和納6区チーム



▶温泉病院の患者さんも…

先月13日、岩と野外コンサート—
アンテス地方の民族音楽を演奏するグループ「ワマック」がアンテス地方の民族音楽を演奏するグループ「ワマック」を迎えて、先月13日に「岩と野外コンサート」を開催されました。当日丸小山公園に集まった約四百人の聴衆は、竹やアシで作ったサンボニーヤやチャランゴなどの民族楽器が奏でる軽快なアンテス音楽を堪能していました。また、「婦人会」「風の会」のボランティアグループと参加した温泉病院の患者さんは、「楽しくて、病気になることを忘れて感動した」「右手がきかないので、手拍子は左手だけでした。感動で涙が出た」といっていました。

南米アンテスの民族音楽を堪能



豪華賞品に思わずニッコリ!

—先月20日、間瀬下山海岸で「海まつり」—
ことしから「海の日」として国民の祝日となった先月20日、間瀬下山海岸で『海まつり』が開催され、村内外から訪れた海水浴客たちは豪華賞品が当たるゲーム大会などに参加して、楽しいひとときを過ごしました。
当日は、まず柏木助役が「事故やケガのないよう一人ひとりが気をつけて、楽しんで行ってください」とあいさつ。その後、新潟産コシヒカリ10kgなどが当たるビンゴゲームやイス取りゲーム、風船割りなどが行われ、会場となった下山海水浴場には、楽しそうな歓声が終日こだましていました。

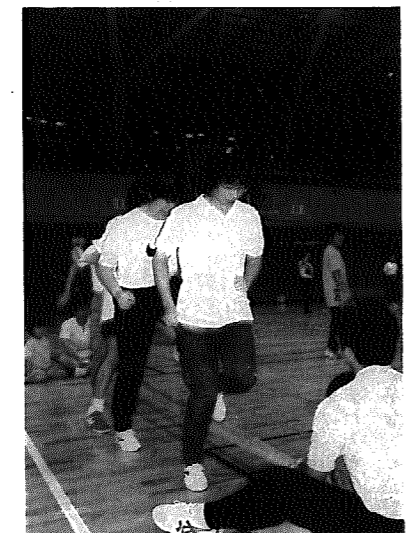
第十三回目を迎えた「芸能発表会」がことしも先月七日、公民館講堂において盛大に開催されました。
この発表会は、村文化協会に加盟する団体が、日頃の練習成果を発表する場として開催されているもので、当日は澄んだ大正琴の音色が始まり、力強い詩吟やかわいいうニアダンスなどの発表に、会場に集まった二百五十人の観衆は、時の経つのも忘れて酔いしていました。そして、フィナーレは観衆も一緒に踊るの輪を広げ、楽しいひとときを心ゆくまで満喫していました。



▶全員が参加して「岩室甚句」

全国ランキングに挑戦!!

夏本番を迎え、ついで体を動かすのがおっくうになりがちですね。そんな皆さんの運動不足を解消しようと、先月公民館で「チャレンジ・ザ・ゲーム教室」が開催されました。このチャレンジ・ザ・ゲーム、公認の審判員が二名いれば、いつでもどこでも挑戦でき、全国ランキングに登録されます。今回の教室では、三回しか練習していなかったのに平凡な記録しかでませんでしたが、皆さんも一度挑戦してみませんか。競技方法などの詳しくは、公民館（☎82-4444）までお問い合わせください。



▲「それっ! 1・2・3…」